

授業科目 スポーツ医学

【担当教員名】 石川 知志	対象学年	3	対象学科	ｽｽ*
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 スポーツ医学の概要、スポーツ外傷、障害の内容とその治療法、リハビリテーションについて理解できる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. スポーツ医学の概要、他の領域との関連性について説明できる。
2. 上肢・体幹・下肢のスポーツ外傷・障害を列挙し、その病態、発生機転について説明できる。
3. 代表的なスポーツ外傷、障害の治療について理解できる。
4. スポーツ傷害の予防の点から、トレーニング方法などの注意事項について説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	スポーツ医学総論		
2	年齢・性別による特徴(1) 女性、発育期の障害の特徴		
3	アスリートの外傷・障害と対策(1) スポーツ外傷・障害の基礎知識		
4	アスリートの外傷・障害と対策(2) スポーツ外傷・障害の対応		
5	整形外科的メディカルチェックの方法についての解説		
6	アスリートの健康管理(1) 健康づくりの管理体制について		
7	アスリートの健康管理(2) メディカルチェックデータの活用		
8	上肢のスポーツ外傷、障害(1) 肩関節障害の病態、発生機転		
9	上肢のスポーツ外傷、障害(2) 肘、手関節障害の病態、発生機転		
10	体幹のスポーツ外傷、障害(1) 腰椎疾患の病態、発生機転		
11	下肢のスポーツ外傷、障害(1) 膝関節障害の病態、発生機転		
12	下肢のスポーツ外傷、障害(2) 下腿、足関節障害の病態、発生機転		
13	アスリートの内科的障害と対策		
14	アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画		
15	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (各ワークブック含) (財)日本体育協会			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席：20% 試験：80%	【履修上の留意点】
-------------------------	-----------